

式 辞

校庭には、赤やピンク、黄色や白のチューリップの花が咲き、かどのの里にも、暖かな春がやってきました。

一年生、二十一人の皆さん、ご入学おめでとう。今、皆さんの顔は、ちょうどチューリップの花が開くように、ぱっと明るく、そしてその目はキラキラと輝いています。「今日から一年生だ」という『ワクワク』した気持ちと『ドキドキ』した気持ちで一杯だと思います。

新しい場所で生活が始まるので、「ちょっと心配だな」という気持ちもあるかもしれませんが、大丈夫です。西小学校には、みなさんの入学を楽しみに待っていた、お兄さんお姉さん、そして、小学校の先生たちがいます。今日は、新型コロナウイルスのために、この体育館には、六年生しか入ることはできませんでしたが、みんな、一年生二十一人の応援団です。安心して、小学校生活を始めてください。



では、ここで一年生の皆さんを受け持つ二人の先生を紹介します。北村みなこ先生、渡邊いくこ先生です。今日から、皆さんと一緒に勉強したり、遊んだりしていただきます。よろしくお願いします。

それでは、一年生の皆さんに、今日から頑張してほしい事を三つお話しします。この西小学校は、葛野という地区の中にありますので、「か」・「ど」・「の」で始まることばでお話をします。

まず、葛野の「か」は、「かながえよう やってみよう」です。自分で考えてやってみようと思ったこと、やった方がいいなと思ったことは、まず、自分でやってみましょう。周りの人にやってもらったり、すぐに手伝ってもらったりするのではなく、まず自分でやってみましょう。少し難しいなと思うことや、苦手なことでも、続けていると少しずつできるようになっていきます。



次に葛野の「ど」は、「どんどん つながろう」です。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」など、挨拶がしっかりできる子になってください。それが、皆さんを応援して下さる周りの人や地域の人たちを大切にすることにつながります。そして、「ありがとう」や「ごめんなさい」という言葉もどんどん言える子になってください。



最後に、かどの「の」は、「のびよう みんなで」です。小学校は一人で生活をするところではありません。また、家での生活とも違います。たくさんのお友達やお兄さんお姉さんと力を合わせて生活をしていきます。ひとりひとりの力を合わせてみんなで伸びていきましょう。

「かんがえよう やってみよう」「どんどんつながろう」「のびよう みんなで」この3つを今日から頑張りましょう。

保護者の皆様、お子様のご入学、誠におめでとうございます。教職員一同、心からお祝い申し上げます。お子様が、いよいよ義務教育の第一歩を踏み出されますことに、感慨ひとしおのことと拝察いたします。この一年間はお子様にとっては、大きく環境が変わることになります。どうか、微妙な心の変化や、日々のがんばりを感じ取っていただき、時には褒め、時には励ましながら、親子の絆を強めていただきますようお願いいたします。

私たち教職員は、ご家庭との連携を密にして、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育むために全力で教育活動を推進して参ります。どうか、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

それでは、一年生の皆さん、明日から元気に学校に来てください。

以上、式辞といたします。

令和三年 四月八日

丹波市立西小学校長 長井 博史

